

# 大日本コンサルタント 保全エンジニアリング研究所長

かさい  
**笠井**  
としき  
**利貴氏**

大日本コンサルタント

は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。

## この人に聞く



### 未知の損傷に的確対応へ

### 新ビジネスモデル構築

「研究設立の目的は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。」

「研究設立の目的は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。」

「研究設立の目的は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。」

「研究設立の目的は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。」

「研究設立の目的は、橋梁などの道路構造物の保全業務に対応するため、4月1日付で保全エンジニアリング研究所を設立した。笠井利貴所長は設立の目的を、「保全業務に積極的に取り組む姿勢を社会にアピールするとともに、保全技術を再構築するため」と説明する。昨年、木曾川大橋の破断が発生したが、「今後も未知の損傷が出るはずなので、対応できる組織を持っていないといけない」と話す笠井所長に、同研究所の目指す方向などを聞いた。」